

ロ 容器の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所

・常設

(1/2)

名称		変更前	変更後
種類	—		燃料油貯蔵タンク (注1)
容量	m <sup>3</sup> /個		横置円筒形 □ (200 (注2))
最高使用圧力	—		大気圧
最高使用温度	℃		40
主要寸法			
胴内径	mm		4,600 (注2)
胴板厚さ	mm		□ (20 (注2))
鏡板厚さ	mm		□ (20 (注2))
鏡板の形状に係る寸法	mm		4,600 (注2,3) 460 (注2,4)
給排油口管台外径	mm		89.1 (注2)
給排油口管台厚さ	mm		□ (5.5 (注2))
油取出口管台外径	mm		89.1 (注2)
油取出口管台厚さ	mm		□ (5.5 (注2))
燃料油取出口管台外径	mm		60.5 (注2)
燃料油取出口管台厚さ	mm		□ (3.9 (注2))
全長	mm		13,824 (注2)
胴板	—		SM400B
鏡板	—		SM400B
個数	—		2 (機関1台につき1)

(2/2)

		変 更 前	変 更 後
取付箇所	系 (ライン名)	—	A燃料油貯蔵タンク ディーゼル発電機 燃料油ライン
	設 置 床	—	B燃料油貯蔵タンク ディーゼル発電機 燃料油ライン
	溢水防 護上 の 区 画 番 号	—	
	溢水防 護上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	

(注1) その他発電用原子炉の附属施設（補機駆動用燃料設備）のうち燃料貯蔵設備と兼用

(注2) 公称値

(注3) 鏡板の中央部における内面の半径を示す。

(注4) 鏡板の隅の丸みの内半径を示す。